

# 千葉商工会議所景気動向調査

令和2年11月調査結果

令和2年12月

千葉商工会議所

# 千葉商工会議所景気動向調査

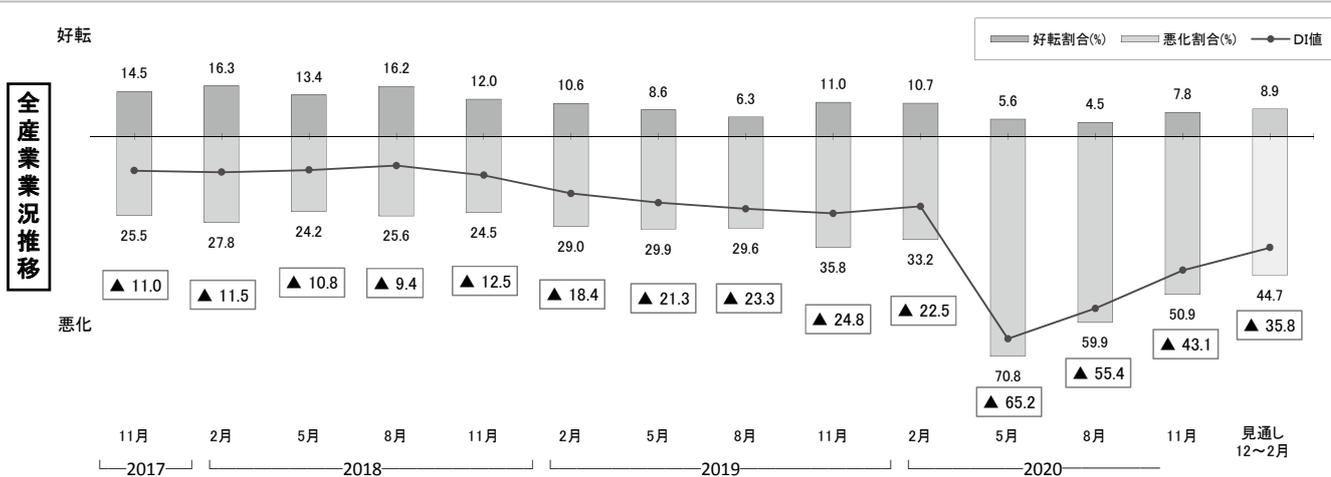
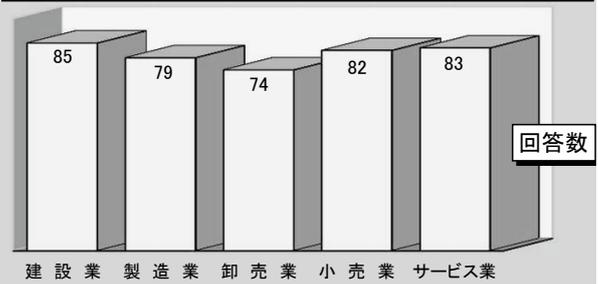
## ……令和2年11月調査結果報告……

調査期間：令和2年11月4日(水)～11月26日(木)

調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所 500社  
(回答 403社 回答率 80.6%)

DI値(景気動向指数)とは、売上・採算・業況などの項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。  
従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを意味する。

DI値：(増加・好転などの回答割合)－(減少・悪化などの回答割合)



### 【全体的特徴】

(▲はマイナス)

**業況DI**(前年同月比ベース、以下同じ)を見ると、前回調査(令和2年8月、以下同じ)と比較して、建設業、製造業、小売業、サービス業が上昇し、卸売業が横ばいとなった結果、全産業合計DIは12.3ポイント上昇して▲43.1となり、2期連続の改善となった。

また、向こう3ヶ月(12月～2月、以下同じ)の先行き見通しは、小売業が下降し、製造業、卸売業、サービス業が上昇、建設業が横ばいの見込みとなっており、全産業合計DIは現状より7.3ポイント上昇の▲35.8となっている。

**売上DI**では、前回調査と比較して、卸売業が下降し、建設業、製造業、小売業、サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは9.4ポイント上昇して▲45.2となり、2期連続の改善となった。

**採算DI**では、前回調査と比較して、全ての業種が上昇した結果、全産業合計DIは13.6ポイント上昇して▲39.4となり、2期連続の改善となった。

**仕入単価DI**では、前回調査と比較して、建設業、小売業が下降し、製造業、卸売業、サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは▲26.3となり、横ばいとなった。

**従業員DI**では、前回調査と比較して、製造業、卸売業が下降し、建設業、小売業、サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは9.3となり、横ばいとなった。

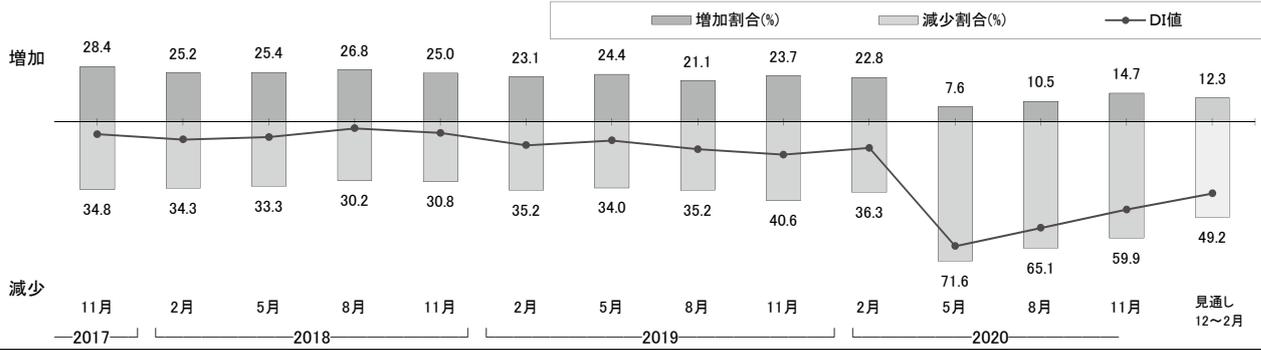
**資金繰りDI**では、前回調査と比較して、小売業が下降し、建設業、製造業、卸売業、サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは▲20.9となり、2期連続の改善となった。

### 【調査結果のポイント】

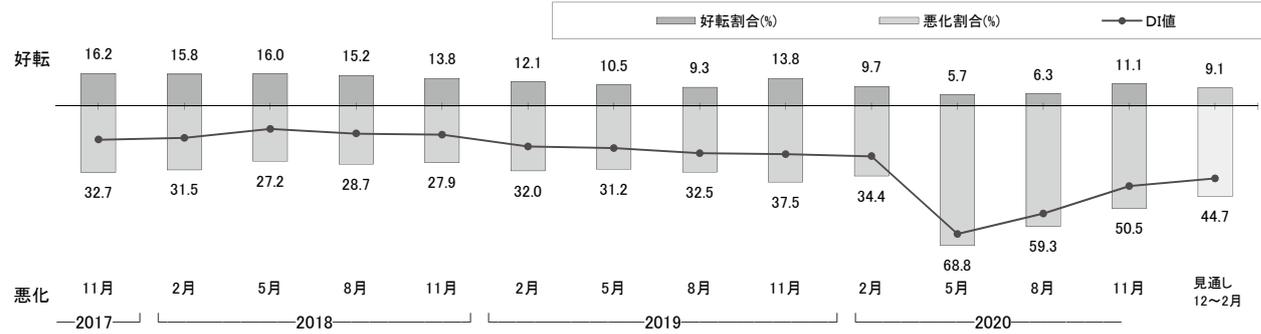
- ・業況DIが2期連続で改善するも、東日本大震災の直後と同様の数値であり、依然として厳しい状況が続く
- ・新型コロナウイルスの長期化を見据えて、給付金や助成金などの支援策の継続を求める声が多数寄せられている
- ・令和2年度の設備投資の動向は令和元年度と比較して横ばい

# 【全産業】

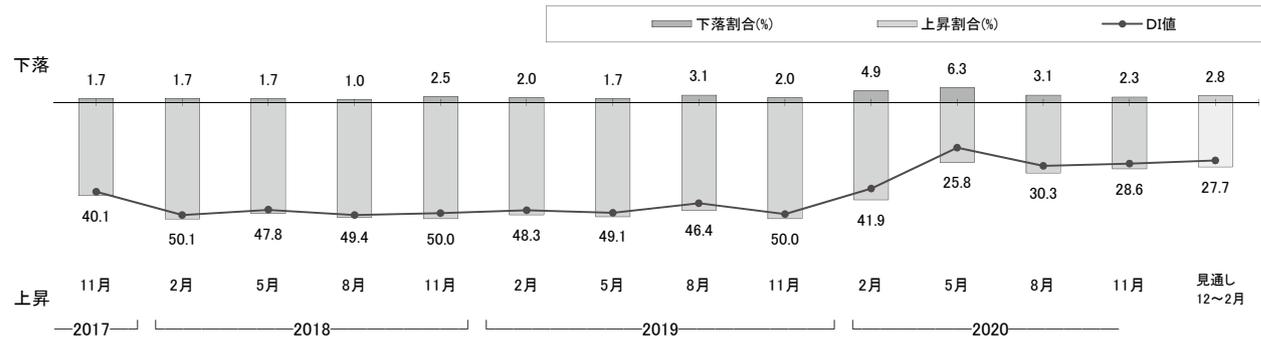
## 売上推移



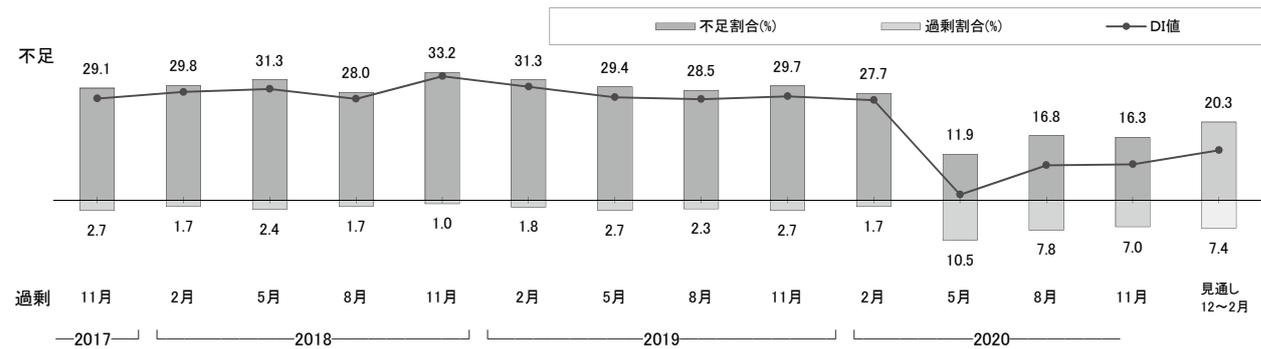
## 採算推移



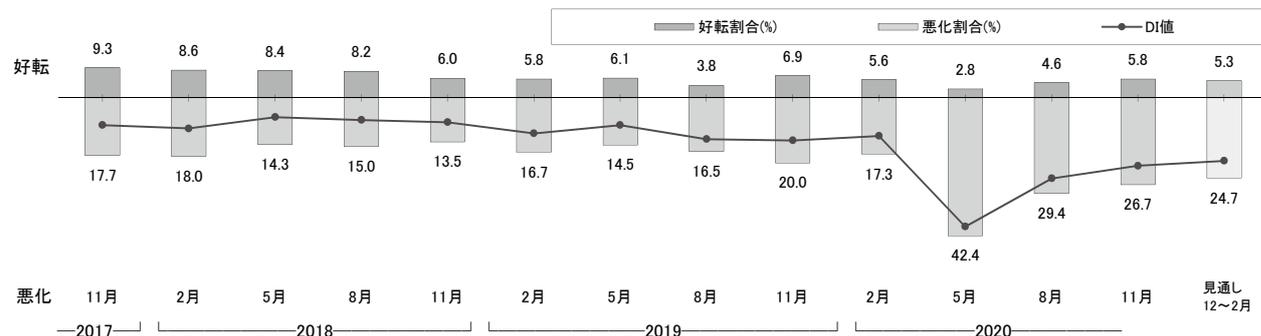
## 仕入単価推移



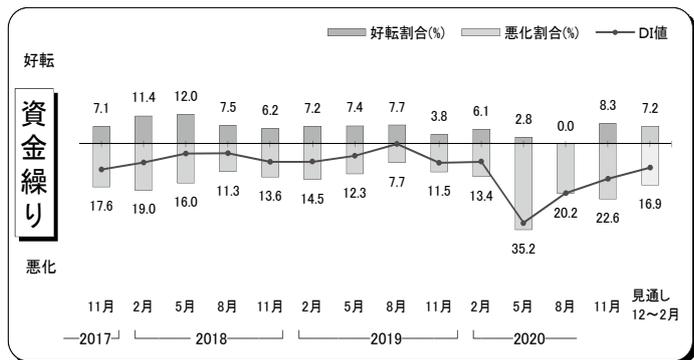
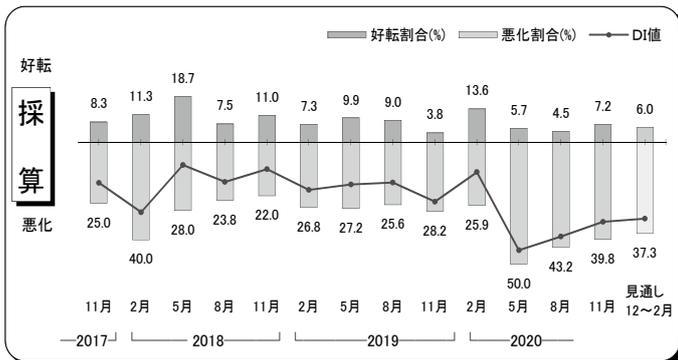
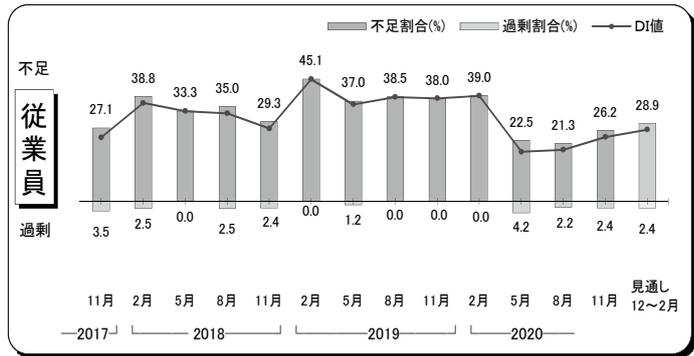
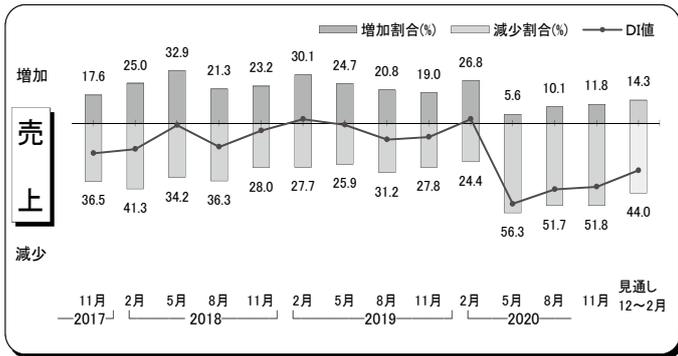
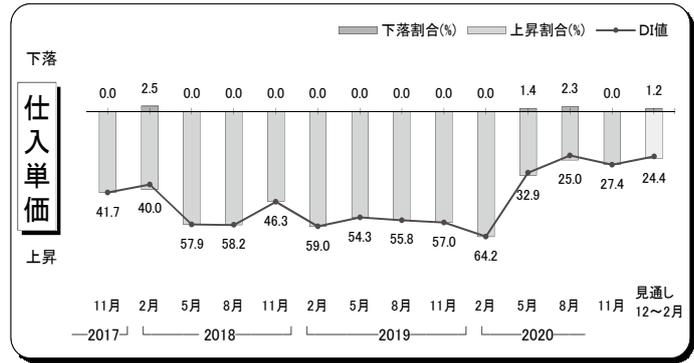
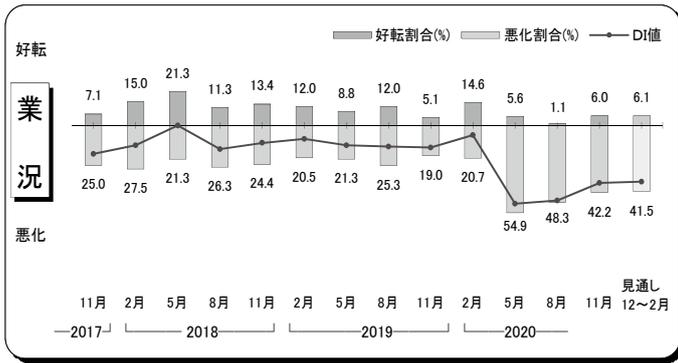
## 従業員推移



## 資金繰り推移



# 【建設業】①

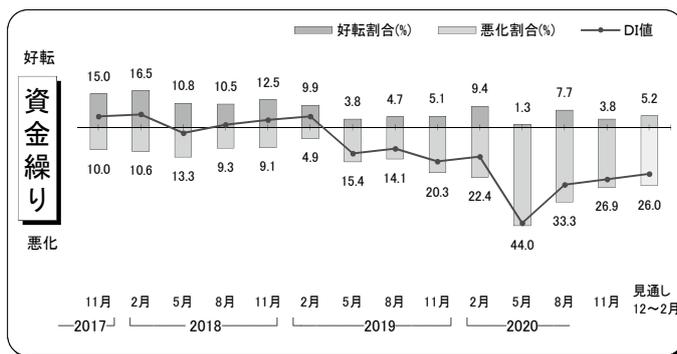
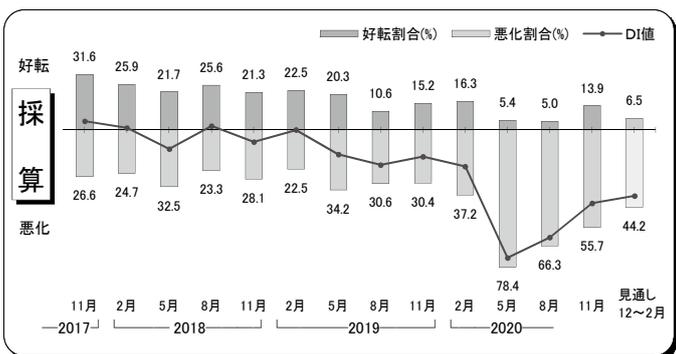
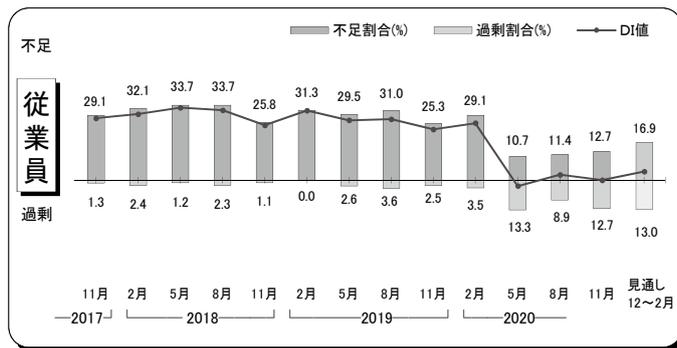
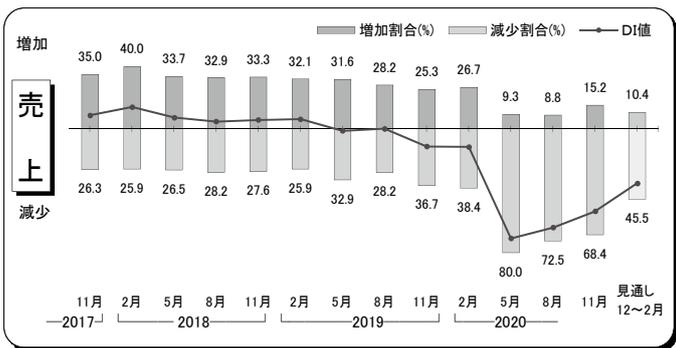
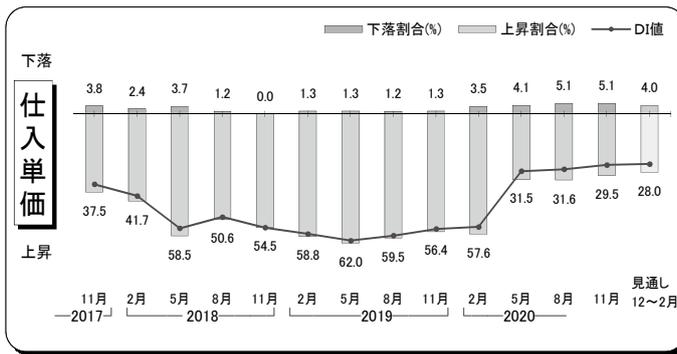
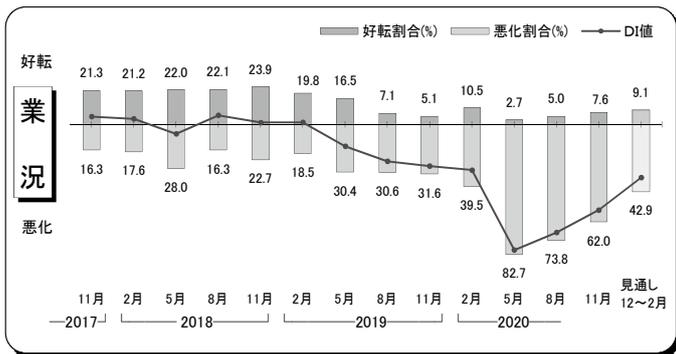


## 【建設業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

土木建築工事業	雇用を維持できる政策を引き続き継続して、将来は明るくなるとの意識が持てる状況のイメージ作りが全体を盛り上げられるので、あらゆる政策を次々と実施して欲しい。
土木建築工事業	持続化給付金はすごく良いが、1回の給付では事業は続かない。
土木建築工事業	今回持続化給付金を受けた個人事業主など受領した人は、今年度の確定申告を必ず受けさせるようにして欲しい。確定申告をしない人は給付金の返却を求めるべきだと思う。失業者も多数いる中、宿泊キャンペーンは良いにしても、食事・土産物などにまで税金を使うことはない。外出出来る人はキャンペーンがなくても使える金がある。失業者、学生、シングルマザー、弱い人にもっと援助が必要。
造園工事業	10月に持続化給付金の申請をしたが、スムーズに進まない。担当部署に伝えると、4度にわたり違う方から電話で同じ返事が来た。何とかして欲しい。
とび工事業	緊急事態宣言の解除以降、見積案件は増加したものの、全体の工事発注量が増えておらず、資金繰り確保のため、低価格で受注する業者が増え、受注が多い業者と少ない業者の差が開きがある。他の業種と兼務する業者は良いが、そうでない業者は値段のたたき合いになり苦しい状況である。
とび工事業	新型コロナウイルス長期化により、仕入先メーカーの対応がテレワーク主体の体制の勤務状況になりつつあり、お客様のニーズに回答すべき対応が非常に悪くなったと感じる。（納期回答・製品の不明点の回答・すぐ連絡がとれない等） 中小企業にはテレワーク主体は無理と感じる。国が大手メーカーにテレワークを推進しているようだが、下の中小企業には広まらない為、非常に仕事上やりにくい世の中になっていると感じてきた。
管工事業	今年度末までは流れで大丈夫そうだが、新型コロナウイルスが収まる気配が見えないので、このまま推移すると税収も上がらず経済全体が厳しくならざるを得ないと思う。

# 【製造業】①

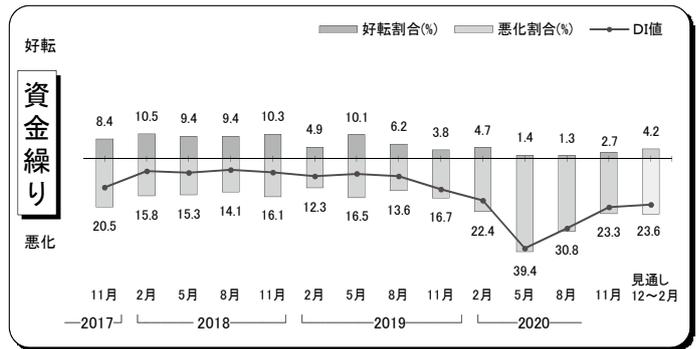
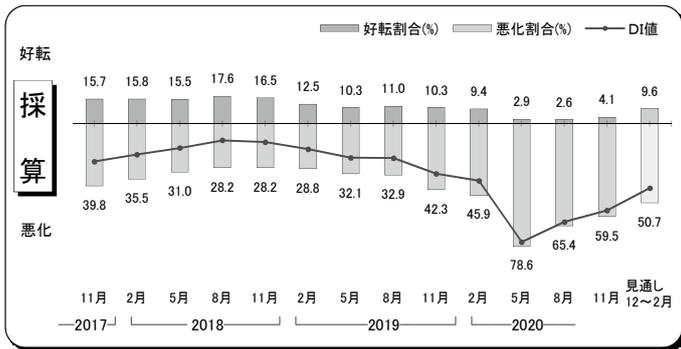
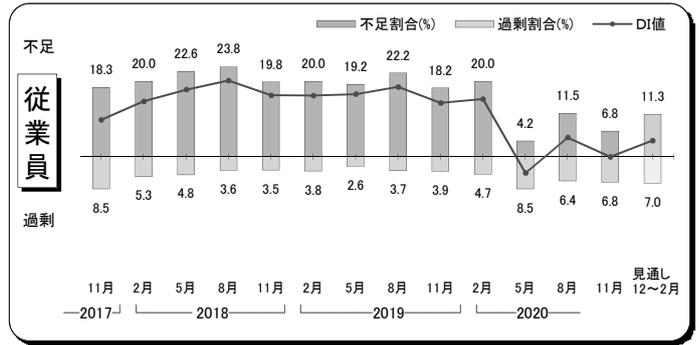
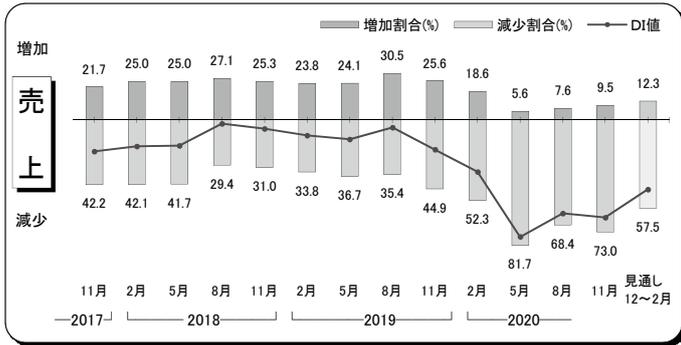
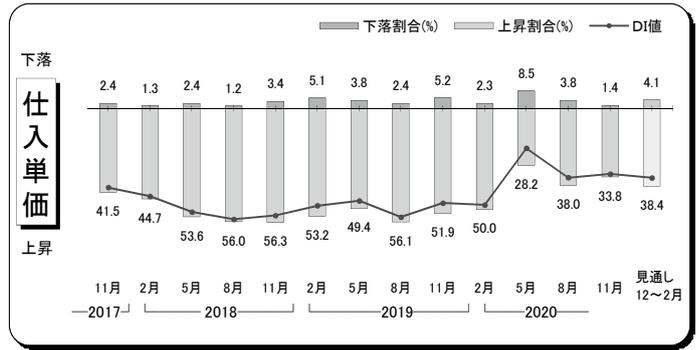
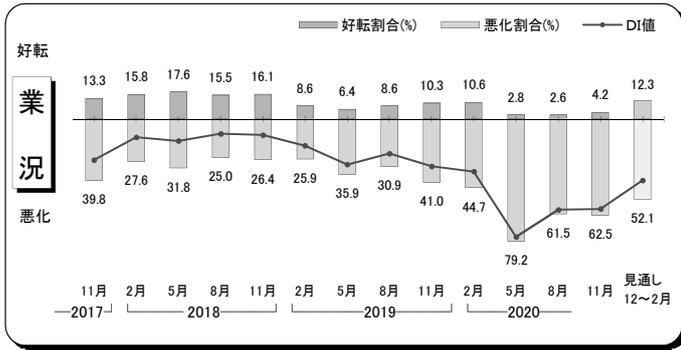


## 【製造業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

めん類製造業	当社のようなチルド麺製造業では、市販用の受注が新型コロナウイルスの影響により激増した。その対応に時間外勤務時間も増やし、人員も増やしたが、人件費の大幅増となり経営に大きな影響を及ぼしている。また、働き方改革の遂行にも影響している。この辺のところを弾力的に進められるようにしてもらいたい。
木製家具製造業	GoTo キャンペーンをするよりも定額給付金を繰り返した方が意味がある。
パルプ・紙・紙加工品製造業	感染拡大をさせないため、もっと具体的な対策をして欲しい。感染が減少しているとは思えない。特に飲食業の経営は大変な状況だと思う。もっと有効な支援が必要だと考える。さらに、安心して顧客が来店できるよう対策を考えなければならない。このままでは、千葉の街が衰退して行くと思う。コロナ禍の中だからこそ、安心した街づくりを考えるべきではないか。
オフセット印刷業	持続化給付金の増額をお願いしたい。
化学工業製品製造業	持続化給付金制度を再度利用できるようなチャンスをつけて欲しい。
コンクリート製品製造業	昨年に比べ、若干業績は落ちる。今年度は設備投資らしいものはしておらず修繕中心。今後、経済がうまく回ってくれば良いと切に願う。
コンクリート製品製造業	経済活動の回復。建設計画物件の設計委託、工事発注物件の予算確保と発注量の増加。
金属工作機械製造業	業態転換を行っていたところ、新型コロナウイルスの影響により部材・購入品が2～3か月遅れや廃番のため、ソフト・ハード共に設計を一部変更せざるを得なくなり、新事業の立ち上がりが遅れ、大きな影響を受けている。
生産用機械・同部品製造業	国・県・市には、万が一、会社内で感染者が出た場合と、さらにクラスターが発生した場合の支援をどのように行うのかを明確にして欲しい。 ①全社員のPCR検査についての補助制度はあるか、②職場内除菌について（業者や価格、補助金など）、③現状の企業活動再開のタイミングはどのような形になっているか（困ったことなど事例を詳しく示して欲しい）、④再開後、感染者無しや完治の認定など、風評被害の対策はどうなっているか、など感染拡大が続く中、万が一の備えができるように指導書的なものがあると良いと思う。また、申請用紙など国・県・市それぞれではなく、一元管理してもらいたい。
試験機製造業	持続化給付金のようなものを、追加で検討してほしい。
理化学機械器具製造業	景気が悪くならないように色々な対策を講じてほしい。
理化学機械器具製造業	感染予防については、皆頑張っていると思うが、発生した場合の対処や助成などをお願いしたい。
医療用機械器具製造業	企業活動を行う上で、PCR検査の必要性があり、もっと積極的な検査の実施、費用の軽減を望む。”雇用調整助成金”の継続、助成額の再検討をお願いしたい。

# 【卸売業】①

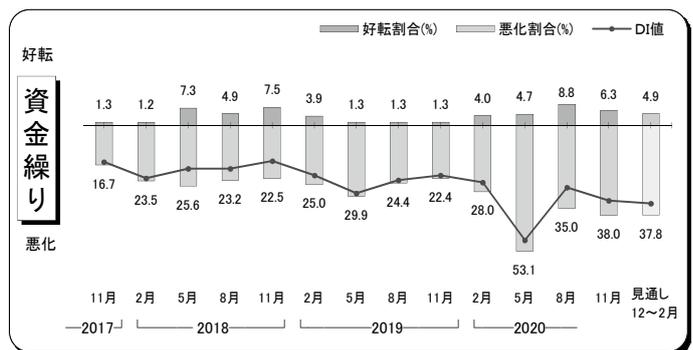
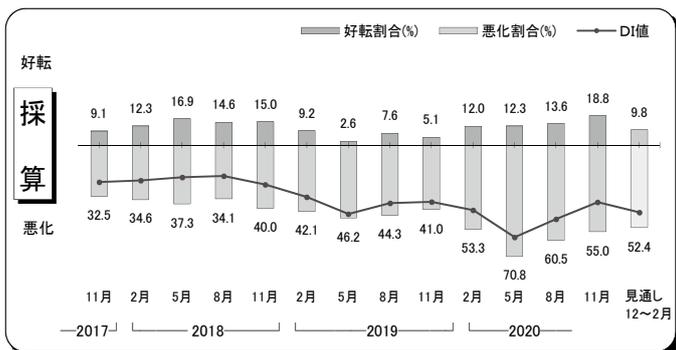
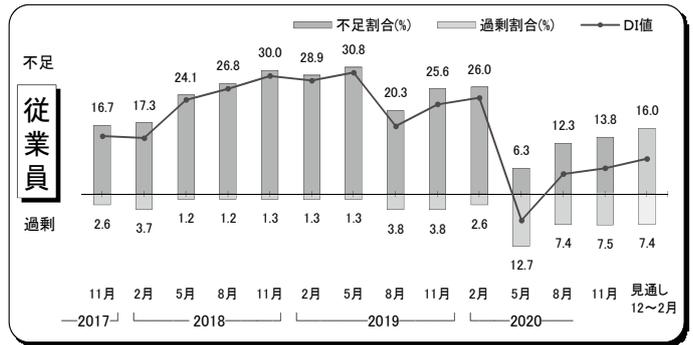
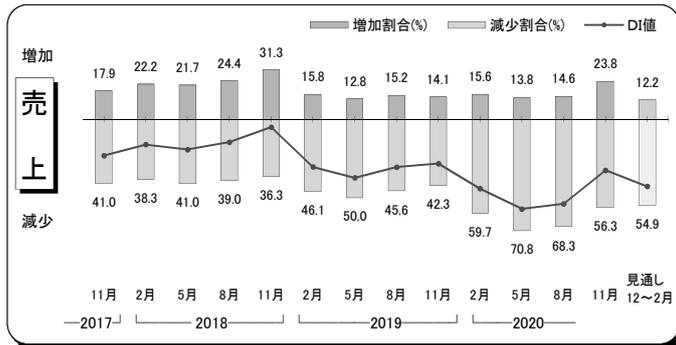
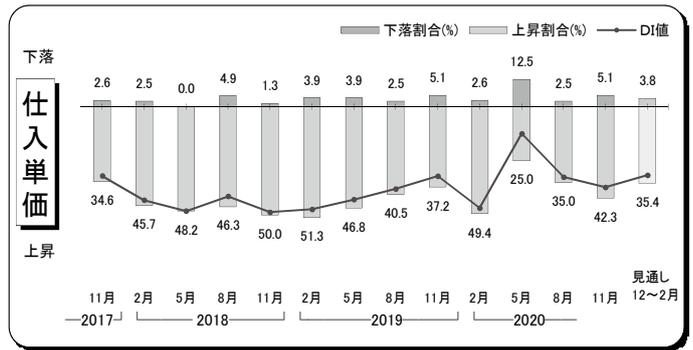
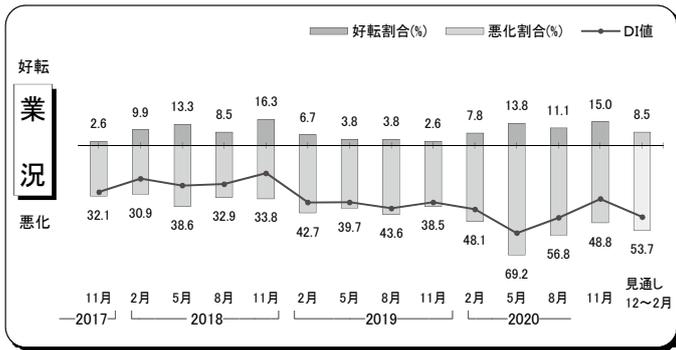


## 【卸売業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

靴・履物卸売業	コロナ禍の影響で業況が悪化した企業に対し、再度助成金等お願いしたい。
雑穀・豆類卸売業	未だに新型コロナウイルスの影響もあり、売上が伸びない。今期（8月より）の業績も前年度と比べて12%ダウンとなっている。国・県・市には経済活動の活性化策にも取り組んでもらい、我々も実感できる景気回復を祈る。
牛乳・乳製品卸売業	早期に無償のワクチンを提供できる体制を整えて欲しい。
食料・飲料卸売業	外出自粛がこれ以上続く状況下では、既存のビジネススタイルが機能しない。新しいビジネスモデルに移行しようにも、零細企業ではその余力・体力がない。確かに、マスク・手洗い・うがい・換気・消毒等の必要性は感じるが、それ以上に「人は来るな！人に会いに行くな！宴会はするな・飲むな・食べるな！」と恐怖心をあおり、不安を助長する社会環境を何とか改善する、具体的な施策が至急必要だと思う。確かに重症者はきちんとコントロールされなければいけないが、無症状者・軽症者への対応は、医学的な見地においても本当にここまでやる事が必須なのか。非常に疑問に思う。食品業界でも一時、賞味期限の問題が異常に騒がれ、食品会社が倒産する騒ぎにまで発展、次に食品ロスが大量に発生する事態となり、今になって賞味期限切れの商品が、格安で販売されるのを平気で見過ごし、極端な場合は賞賛される風潮に偏ってきた。今までの騒ぎは何だったのか。このような事態を二度と引き起こさないで欲しいと思う。
建築用金属製品卸売業	県や市の方でももう少し金額を増やして給付金を出してもらいたい。
建築材料卸売業	新型コロナウイルスに関する支援で国・県・市へ要望したい。
鉄鋼製品卸売業	借入返済の条件変更等お願いしながら業績回復に努めているが、先の見通しがつかず大変厳しい状況が続いている。
空瓶・空缶等空容器卸売業	仕事の増減の波が大きい中で、コントロールが非常に難しくなっている。役所は自分たちには関係ないと何事も今まで通りの四角四面ではなく、応用力を働かせてほしい。
非鉄金属スクラップ卸売業	アルミスクラップ需要は自動車生産の回復に比例して増大。但し、中部東海地区と異なり、日産自動車の比率が高いため、関東はいまひとつ。価格は完全にマネーゲーム市況になっており高値追い。
再生資源卸売業	これ以上、国の借金を増やさないで欲しい。自助努力で解決するよう頑張ってもらいたい。
その他の産業機械器具卸売業	未だ不透明なため、コロナ禍が終息しないと厳しい現状である。当社の業界は建築の動向が良くならなければ経済が駄目になってしまう。
自動車部分品・付属品卸売業	各種政策（予算支出）を県・市や関係団体に頼らずにもっと民間に委嘱すべきだと思う。
化粧品卸売業	新型コロナウイルスの特別融資のおかげで大変助かった。返済が始まるまでに売上が良くなるように会社全体で努力する。

# 【小売業】①

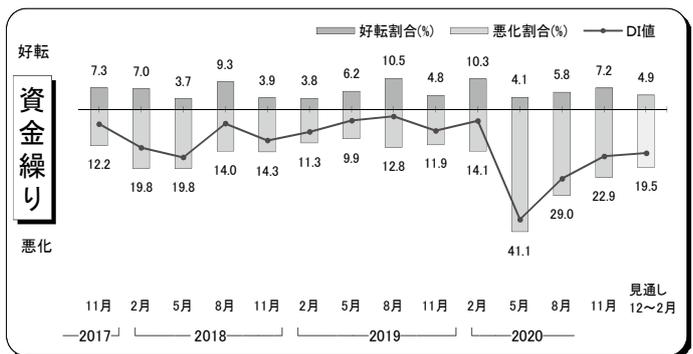
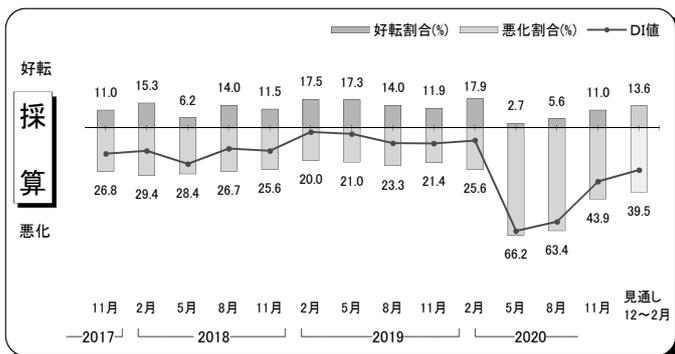
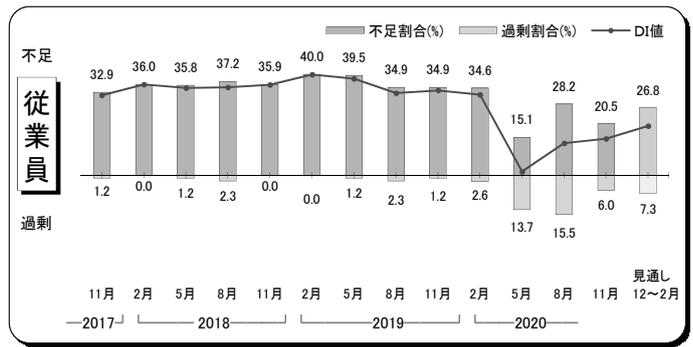
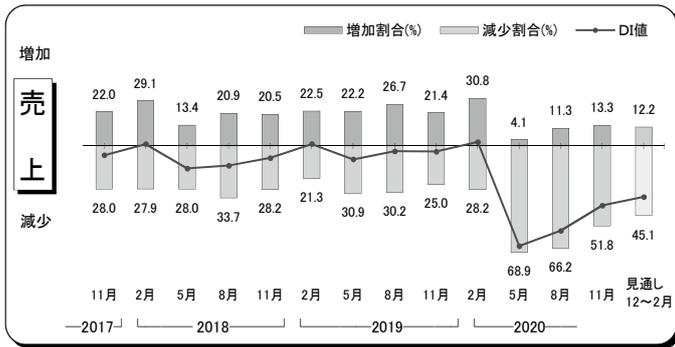
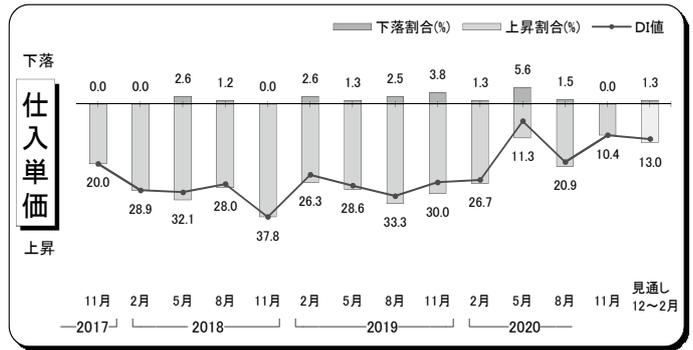
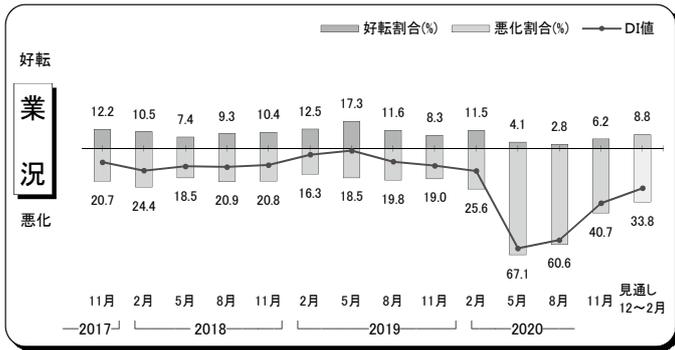


## 【小売業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

百貨店・総合スーパー	やむを得ない部分が多いが、GoTo キャンペーンなどに代表されるように政府の方針・方向性が見えづらく、基準が分かりづらい。ほぼ案内が無いまま先行されてしまい、現場としては非常に混乱するケースが多い。折角の支援策・活性化対策が一部の人々に限定されてしまうような形で効果が希薄化してしまっている印象が強い。
洋品雑貨・小間物小売業	行政は十分に手厚い支援をしていると思う。
各種食料品小売業	新型コロナウイルスの影響で採用が決まっている外国人が入国待ちで、いつから就業できるか分からず従業員不足のままである。
各種食料品小売業	追加の持続化給付金を希望する。
飲料小売業	先行き不透明な状況である。さらなる支援策をお願いしたい。
自動車（新車）小売業	固定資産税などの軽減をお願いしたい。
自動車（新車）小売業	冬期の新型コロナウイルスが心配。補助金などを強化して欲しい。
中古自動車小売業	政府の景気対策支援は限定的な業種に偏るため、飲食・観光等だけで、実生活での恩恵は全くない。このままでは余計に消費は下がり続ける。現にユーザーの動向を見ると、逼迫している様子がよくわかる。先行きは不安要素しかない。完全に需要と供給のバランスが崩れている。どこでも使えるクーポンの配布で消費に繋がると思う。貯金にも回せないのが現金5万円を配るより、クーポンの方が良い。業種に寄る不公平は不満に思う。
その他の機械器具小売業	定額の給付金では足りないこともあるのではないかと。個人事業主や会社規模が小さいところなど、休業すれば問題をある程度回避できるところも多いが、固定費が大きいところはそれだけでは企業が存続できないと思う。
家具小売業	新型コロナウイルス問題が解決するまで消費税10%から5%への見直しを求める。
ドラッグストア	9月以降、売上減少が見られ、資金繰りへの影響が心配。需要拡大策を積極的に実行してもらい景気悪化を食い止めてもらいたい。そのために大規模な財政出動を願いたい。
医薬品小売業	医薬品（かぜ薬系）の売上が減少しているが、他の商品（健康食品等）で多少伸びている。
ガソリンスタンド	持続化給付金の再支給をお願いしたい。また、給付対象を売上50%以上減少した場合だけではなく、30%減少した場合などに対しても支給してほしい。
書籍・雑誌小売業	コロナ禍による不況の長期化に備え、事業縮小を決断しなければならない時が来ている。
紙・文房具小売業	中小企業は、ペーパーレス化・クラウド化・自動化を徹底すべきだと思う。
スポーツ用品小売業	持続化給付金で何とか凌いでいる状態。減税等の更なる対策を取ってもらえると助かる。新型コロナウイルスの重症化も減っているのに、経済を回していかないとみんな事業が終了してしまう。
他に分類されない その他の小売業	不正受給の取り締まり強化をお願いしたい。
無店舗小売業 (各種商品小売)	諸外国の対応に比べれば、日本政府並びに各自治体の支援は素晴らしく大変感謝している。ただ、貿易業務は直撃を受けており、大企業より復活する見通しが立たない。中国からの製造業引き上げに対する支援策も有事に備えて大変大切だとは思いますが、冬にかけて不安があるので、今後も支援策を考えて頂きたい。

# 【サービス業】①



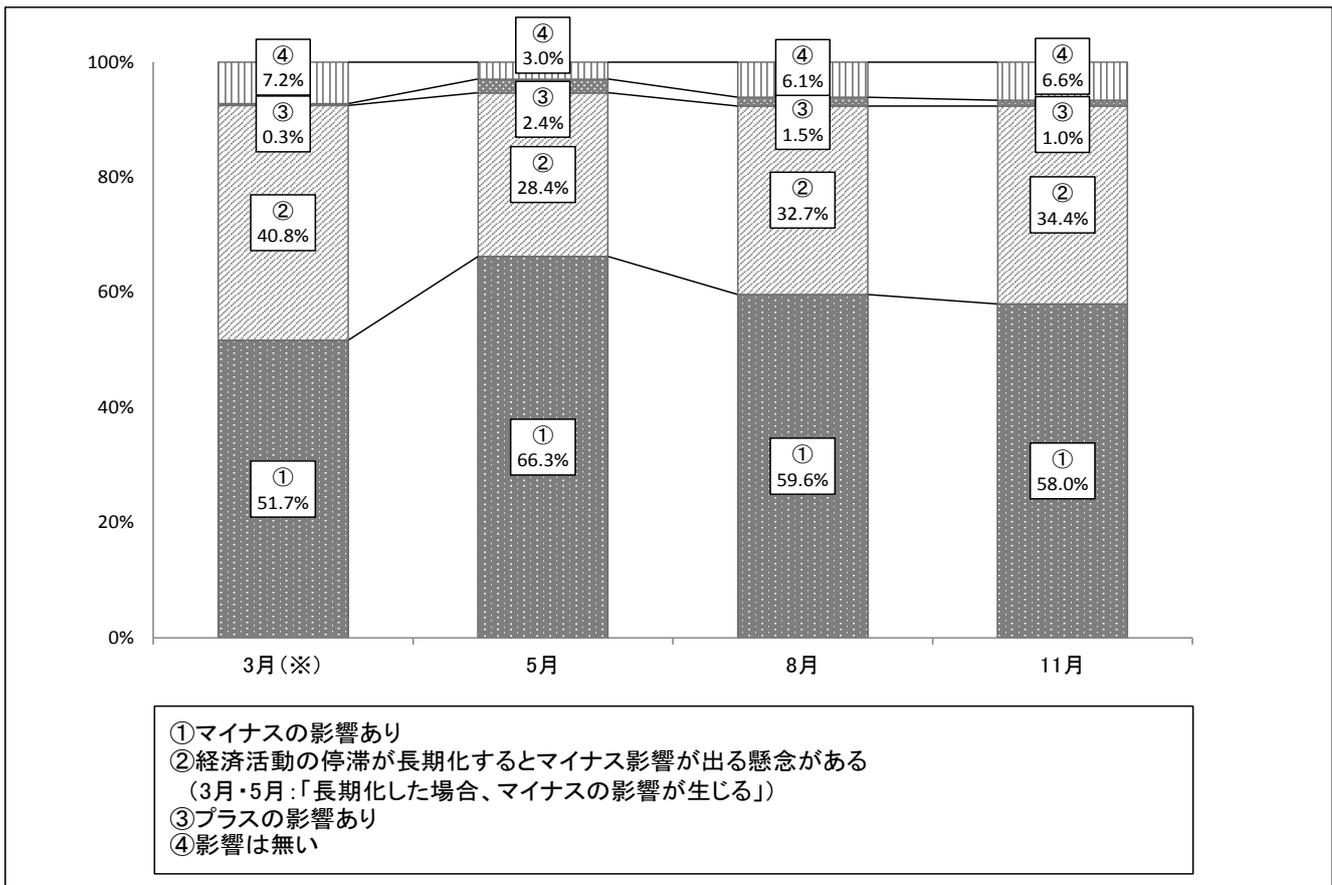
## 【サービス業】②

### 企業の声（日本標準産業分類順）

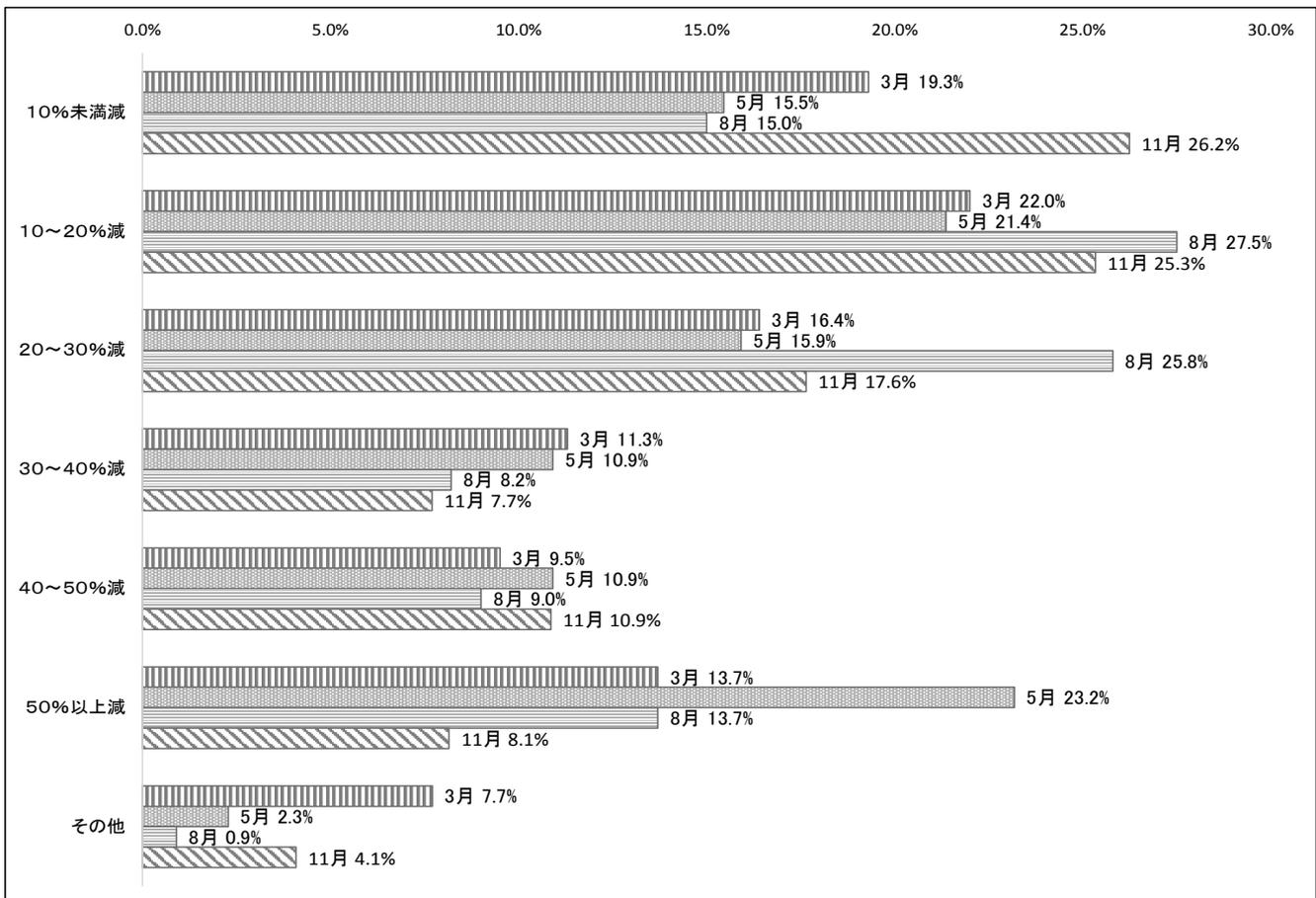
情報処理サービス業	日本政策金融公庫の新型コロナウイルス融資を申請したが、2か月かかるとのこと。金融支援策をもっと充実させて欲しい。
呉服・服地小売業	10月より習い事キャンペーンを行ってもらい、生徒が大変増えている。千葉市の企画判断に感謝している。
貸事務所業	日本国民の大部分の人が、これ以上ないほどの苦境に陥っている現状で、消費税をかけ続けていることを良しとしている国会議員の神経が分からない。同朋を救い出すという発想は出てこないのだろうか。
貸事務所業	ビル賃貸を行っているが、テナントは半年後撤退となるため、影響は来期の方が大きくなる。来年も減税となる支援をお願いしたい。
不動産管理業	行政には、支援事業を実施する場合は速やかに周知を図るようお願いしたい。
物品賃貸業	GoTo キャンペーン等の施策はいいが、企業によってはマイナスとなっている企業があることを国も理解して欲しい。企業側はコロナ禍のなか、年末商戦も何も考えられない状況である。国・県・市にほとんど嫌気がさす。新型コロナウイルスは無くならないことを分かった上での政策を発信すべき。
旅館・ホテル	新型コロナウイルスの収束が見通せない中、ここにきてまた感染者が増えており、インフルエンザの流行も重なり厳しい経営が続くと思う。雇用調整助成金の延長、租税公課等の納付猶予の延長、GoTo トラベルと GoTo イートの延長を要望する。
旅館・ホテル	GoTo イート・トラベル等により、回復の兆しを一部垣間見ることが出来たように思うが、一過性にならないか危ぶんでいる。今後も行政の援助をお願いしつつ、地域貢献に努めて参りたい。
旅館・ホテル	GoTo トラベルの地域共通クーポンはもらえることを知らないお客様も多く説明が大変なので、知った上で予約された方のみのお渡しにして欲しい。
日本料理店	雇用持続のための給付金の更なる延長（来年4月以降）と、年金等の免除を要望したい。
専門料理店	日本における状況は政府の努力の結果も理由の一つだと思うが、欧米に比べて死者数が圧倒的に少ないと思う。したがって、全て世界基準に合わせるのではなく、日本独自の基準を設けるべきではないかと考える。それは、経済活動を維持して、今後、復活発展させていくために必要なことだと思う。
すし店	ちばおもてなしキャンペーンの手数料は重いと思う。
浄化槽清掃業	①医療機関及び従事者への最優先の支援 ②希望者全員への迅速なPCR検査受診体制整備 ③PCR検査全般の保険対応化 ④行政機関全般の業務デジタル化 ⑤県・市における感染症治療指定病院の配置(配置数/人口比) ⑥今後、未知のウイルス感染に備えた防護服・マスク等医療品の備蓄(国・県・市)
警備業	身近に感染者が出ていないこともあり、業績にそれほど影響は出ていない。
ディスプレイ業	イベント業界は物件数が落ち込んでおり、行われたイベントも従来の方法では開催が難しく、収益を上げることが難しくなっている。新型コロナウイルス次第で状況が左右される業界のため見通しが見えない。雇用調整助成金の特例を維持していただき、今しばらく耐えられるよう、支援の継続を希望する。

# 付帯調査結果

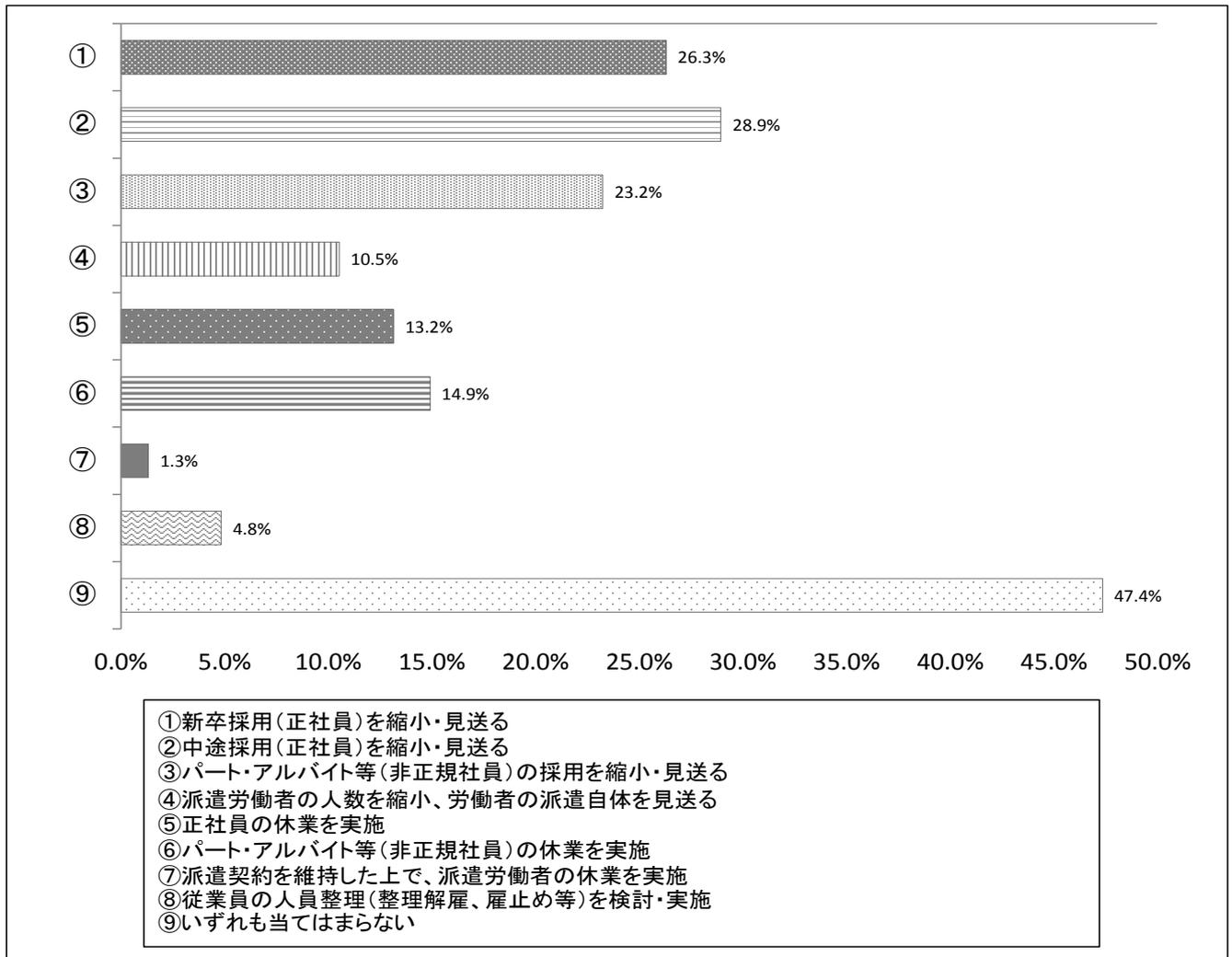
「新型コロナウイルス感染症の影響について」  
 (1) 自社への影響の有無



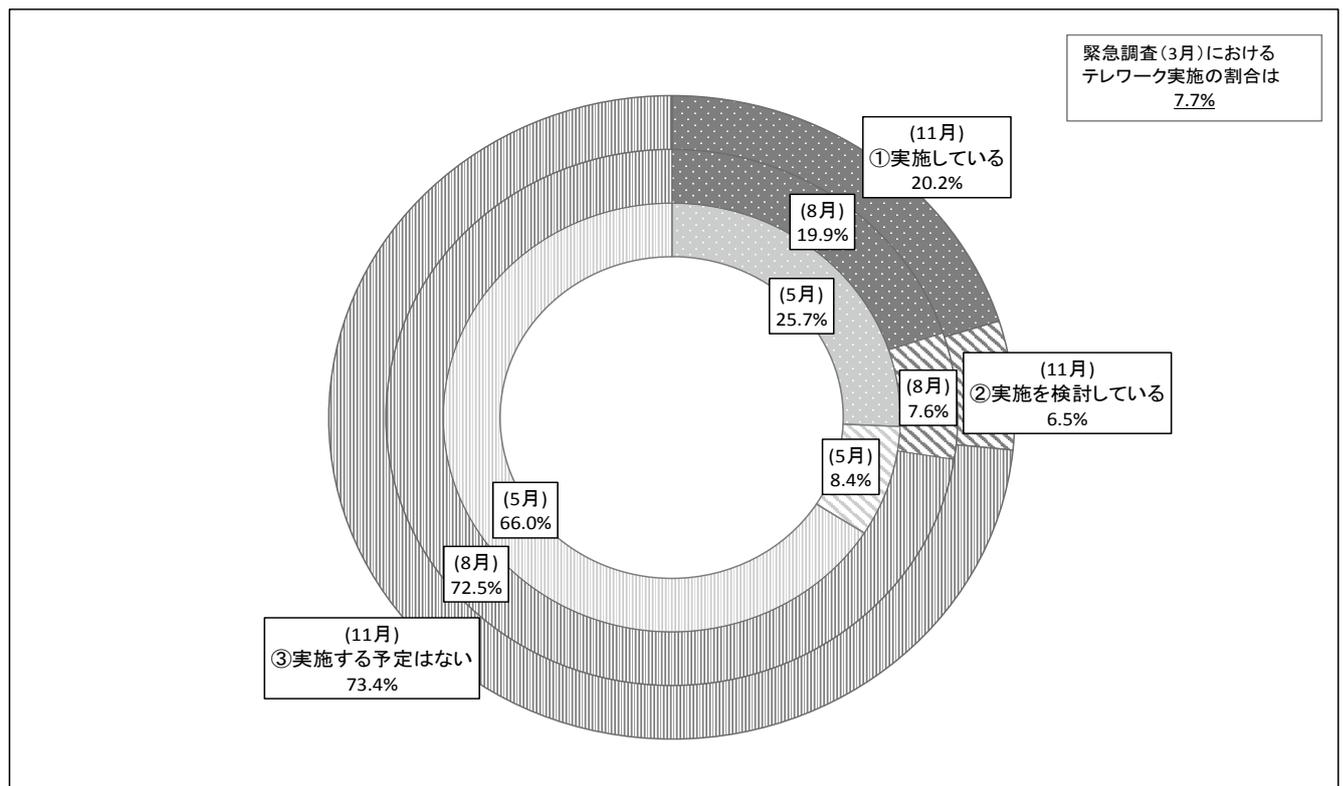
(2) 「設問(1)」で「① マイナスの影響あり」と回答した企業に伺った ※11月の売上の影響(前年同月比)



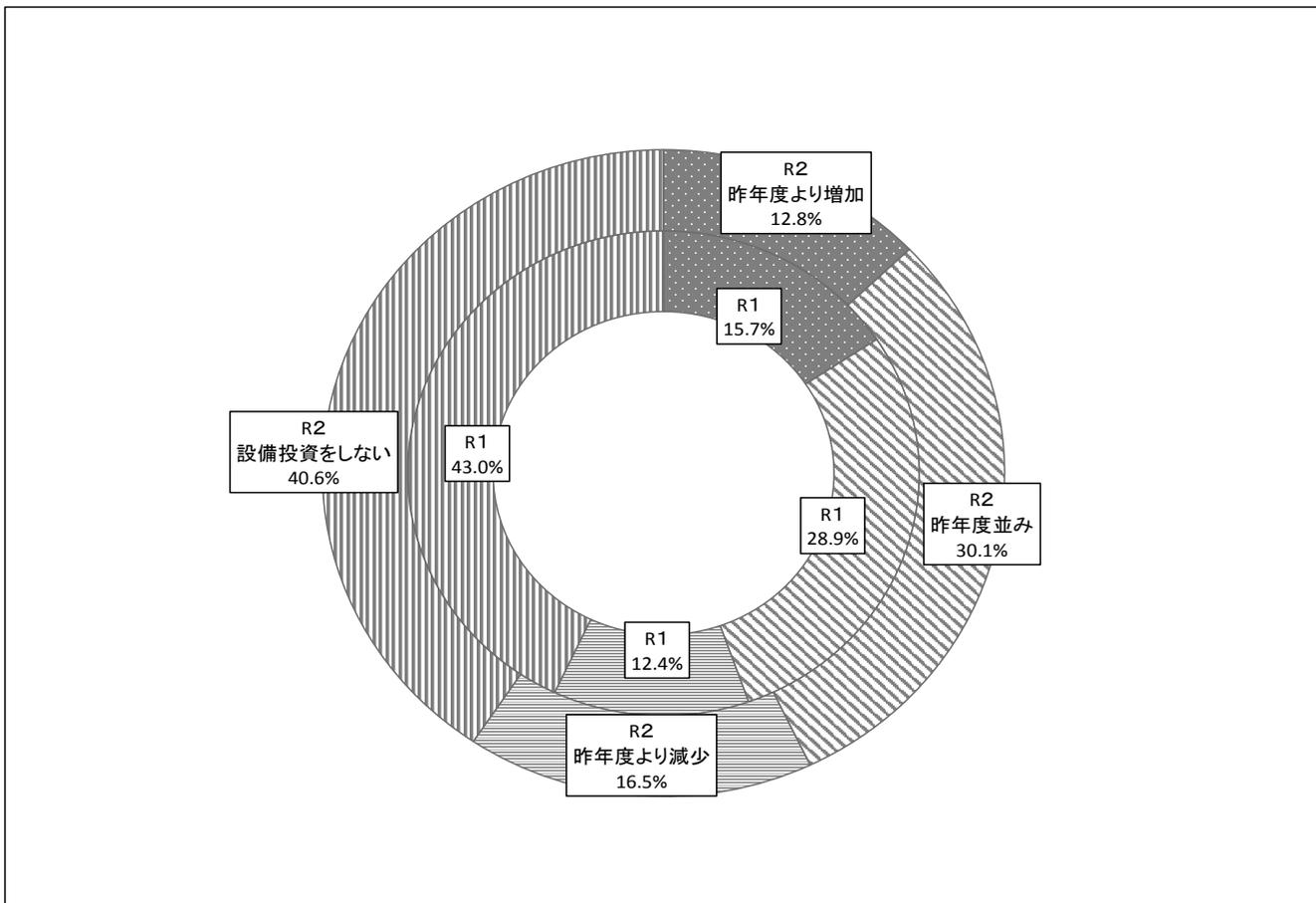
(3) 今年度の雇用や採用関連の動きについて  
「設問(1)」で「①マイナスの影響あり」と回答した企業に伺った【複数回答可】



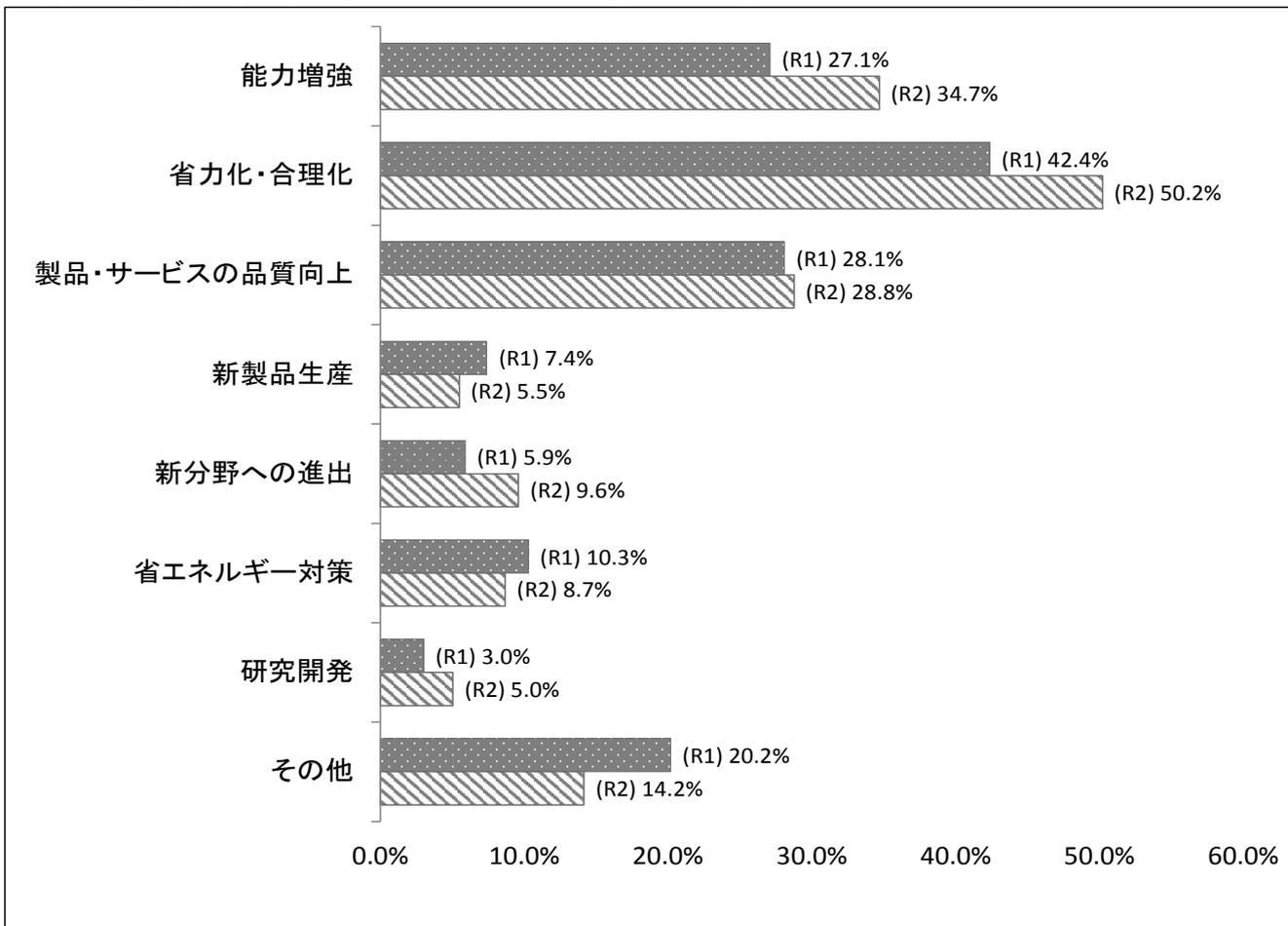
(4) テレワークの実施について



(5) 令和元年度と比較した場合の令和2年度の設備投資について



(6) 設備投資の目的について  
「設問(5)」で「設備投資を行う」と回答した企業に伺った【複数回答可】



**※緊急調査(3月実施)**

「新型コロナウイルス感染症に関する緊急調査」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う経営への影響について調査するため、当所が会員企業に対して実施した。

【調査期間】令和2年3月18日～4月3日

【調査対象】4,550社

【調査方法】FAX及び郵送によるアンケート調査

”前年同月比”D1値の推移

(1)業 況

業 種	24年11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	11月
全産業	-33.2	-19.6	-14.9	-12.1	-5.3	-2.9	-12.5	-17.9	-13.5	-9.9	-8.3	-7.2	-2.1	-2.1	-19.0	-13.9	-11.3	-15.5	-11.0	-11.5	-10.8	-9.4	-9.4	-12.5	-18.4	-21.3	-23.3	-24.8	-22.5	-65.2	-55.4	-43.1	
建設	-21.8	2.7	1.2	6.1	26.8	20.0	4.9	-8.4	-18.6	-15.6	-3.5	-9.9	-15.2	-9.8	-22.0	-9.8	-15.2	-17.9	-12.5	0.0	-15.0	-11.0	-11.0	-8.5	-12.5	-13.3	-13.3	-26.5	-6.1	-2.4	-49.3	-47.2	-36.2
製造	-39.1	-18.8	-17.3	-10.7	-6.8	1.2	-6.8	-17.9	-8.3	-13.1	-14.0	-16.5	-23.2	-13.9	3.8	3.8	1.2	5.0	3.6	-6.0	5.8	1.2	1.3	-13.9	-23.5	-29.0	-37.2	-80.0	-68.8	-54.4			
卸売	-34.1	-27.8	-20.0	-23.4	-15.6	-10.0	-14.0	-19.5	-25.9	-26.2	-19.2	-30.1	-37.1	-33.3	-20.0	-26.5	-26.3	-28.9	-26.5	-11.8	-14.2	-9.5	-10.3	-17.3	-29.5	-22.3	-30.7	-34.1	-32.2	-76.4	-58.9	-56.3	
小売	-47.5	-41.0	-35.1	-27.5	-31.2	-24.3	-41.3	-41.5	-40.8	-32.4	-26.0	-31.7	-39.8	-34.8	-28.4	-22.1	-25.0	-18.3	-16.9	-29.5	-21.0	-25.3	-24.4	-17.5	-36.0	-35.9	-39.8	-40.3	-30.0	-55.4	-45.7	-33.8	
サ-ビス	-22.7	-11.1	-4.3	-6.4	2.6	-4.7	-7.5	-1.1	-18.8	-13.0	-1.3	-8.9	-10.4	-10.6	-19.5	-13.4	-7.6	-17.3	-2.4	-8.5	-13.9	-11.1	-11.6	-10.4	-3.8	-1.2	-8.2	-10.7	-14.1	-9.9	-63.0	-57.8	-34.5

(2)売 上

業 種	24年11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	11月
全産業	-19.4	-16.3	-15.9	-9.5	-4.0	1.5	-2.2	-6.4	-8.1	-17.1	-17.1	-9.4	-11.7	-16.5	-18.1	-24.4	-19.7	-17.5	-14.6	-9.1	-7.9	-3.4	-3.4	-5.8	-12.1	-9.6	-14.1	-16.9	-13.5	-64.0	-54.6	-45.2	
建設	-7.7	4.0	-6.9	-6.1	19.0	15.4	11.1	-2.2	-5.9	-7.8	-5.8	-7.8	-6.2	-10.6	-1.2	-3.1	-3.1	-14.6	-26.0	-18.9	-16.3	-1.3	-15.0	-4.8	2.4	-1.2	-10.4	-8.8	2.4	4.9	-50.7	-41.6	-40.0
製造	-20.8	-20.7	-12.5	-4.3	2.4	2.4	9.1	0.0	-2.3	-17.3	-16.7	-7.2	-15.5	-15.1	-18.8	-16.2	-24.0	0.0	8.3	8.7	14.1	7.2	4.7	5.7	6.2	-1.3	0.0	-11.4	-11.7	-31.4	-70.7	-63.7	-52.2
卸売	-26.8	-12.8	-20.0	-15.8	-22.1	3.8	1.2	-6.9	-3.6	-20.3	-9.6	-17.9	-21.3	-28.2	-23.7	-20.5	-24.0	-27.3	-34.2	-20.5	-17.1	-16.7	-2.3	-5.7	-10.0	-12.6	-4.9	-19.3	-33.7	-15.5	-76.1	-60.8	-63.5
小売	-29.6	-39.3	-31.0	-13.7	-25.9	-24.0	-33.3	-26.5	-29.6	-34.7	-14.8	-27.5	-30.1	-31.9	-30.9	-25.7	-18.7	-23.1	-7.3	-23.1	-18.1	-19.3	-14.6	-5.0	-30.3	-37.2	-30.4	-28.2	-44.1	-20.0	-57.0	-53.7	-35.5
サ-ビス	-10.7	-11.0	-9.9	-8.8	4.0	7.1	-1.3	2.4	0.0	-8.2	0.0	0.0	0.0	-6.5	-17.1	-17.1	-4.8	-6.3	-4.9	-1.2	-14.6	-12.8	-7.7	1.2	-8.7	-3.5	-3.6	2.6	-5.0	-64.8	-54.9	-38.5	

(3)採 算

業 種	24年11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	11月		
全産業	-32.5	-25.7	-22.2	-20.2	-16.9	-15.7	-15.8	-22.4	-24.1	-22.2	-18.2	-17.6	-20.4	-17.9	-13.3	-26.8	-18.7	-20.5	-18.2	-16.1	-18.8	-16.7	-28.7	-9.3	-16.3	-11.0	-19.5	-17.3	-16.6	-24.4	-12.3	-9.8	-44.3	-38.7	-32.6
建設	-24.7	-14.9	-9.5	-8.8	6.0	-1.2	3.7	-20.5	-15.3	-15.5	-11.5	-11.1	-15.0	-13.3	-26.8	-15.8	-19.7	-26.5	-18.5	-17.2	5.0	1.2	-10.8	2.3	-6.8	0.0	-13.9	-20.0	-15.2	-36.0	-73.0	-61.3	-41.8		
製造	-43.2	-26.6	-20.7	-23.7	-19.3	-13.2	-4.5	-17.3	-19.0	-21.4	-21.4	-15.3	-19.7	-26.5	-19.8	-21.4	-24.1	-19.7	-15.5	-10.6	-11.7	-16.3	-21.8	-21.9	-38.0	-36.5	-28.5	-75.7	-62.8	-55.4					
卸売	-30.5	-26.9	-23.8	-38.4	-26.4	-18.8	-23.2	-26.5	-31.0	-25.0	-18.3	-22.6	-38.3	-24.4	-25.0	-27.7	-26.5	-19.8	-21.4	-24.1	-19.7	-15.5	-10.6	-11.7	-16.3	-21.8	-21.9	-38.0	-36.5	-28.5	-75.7	-62.8	-55.4		
小売	-35.8	-45.6	-44.6	-24.0	-35.0	-34.7	-39.7	-36.2	-39.6	-36.0	-27.2	-23.5	-28.7	-29.0	-18.8	-18.2	-11.1	-23.4	-22.3	-20.4	-19.5	-25.0	-32.9	-43.6	-36.7	-35.9	-41.3	-30.0	-58.5	-46.9	-36.2				
サ-ビス	-28.0	-12.5	-14.1	-5.1	-11.8	-12.9	-16.5	-11.7	-16.5	-15.1	-12.6	-15.4	-5.2	-16.4	-14.6	-13.4	-12.5	-14.8	-12.7	-14.1	-12.2	-12.7	-14.1	-2.5	-3.7	-9.3	-9.5	-7.7	-18.6	-63.5	-57.8	-32.9			

(4)仕入単価

業 種	24年11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	11月	
全産業	-18.2	-27.0	-41.2	-46.3	-44.1	-52.9	-56.4	-53.5	-54.7	-46.9	-49.5	-39.8	-32.0	-24.3	-27.6	-23.0	-25.1	-33.0	-25.1	-38.2	-36.6	-33.4	-38.4	-48.4	-47.5	-46.3	-47.4	-43.3	-48.0	-37.0	-19.5	-27.2	-26.3	
建設	-23.1	-37.8	-45.9	-52.4	-46.4	-62.4	-60.5	-65.1	-67.1	-57.8	-49.4	-40.8	-34.9	-28.9	-34.1	-22.0	-38.2	-36.2	-41.7	-57.9	-58.2	-46.3	-58.0	-54.3	-55.8	-57.0	-64.2	-43.8	-31.5	-22.7	-27.4			
製造	-13.6	-25.9	-51.7	-55.9	-47.0	-59.0	-62.5	-64.9	-55.3	-43.5	-61.2	-48.2	-37.4	-22.1	-16.5	-25.6	-24.0	-31.3	-39.3	-54.8	-49.4	-54.5	-57.5	-60.7	-58.3	-55.1	-60.3	-39.5	-27.4	-26.5	-24.4			
卸売	-20.7	-36.4	-47.6	-57.7	-44.8	-65.4	-61.6	-56.3	-58.8	-53.5	-48.2	-45.3	-35.8	-24.3	-26.3	-25.3	-30.0	-33.4	-39.1	-43.4	-51.2	-54.8	-52.9	-48.1	-45.6	-53.7	-46.7	-47.7	-38.0	-19.7	-34.2	-32.4		
小売	-12.5	-21.5	-29.7	-33.8	-42.1	-40.5	-55.8	-50.6	-47.5	-45.3	-43.2	-41.9	-21.9	-39.5	-40.8	-21.8	-20.0	-30.8	-32.0	-43.2	-48.2	-41.4	-48.7	-47.4	-42.9	-38.0	-32.1	-46.8	-36.2	-12.5	-32.5	-37.2		
サ-ビス	-21.4	-12.7	-26.4	-29.3	-40.0	-35.8	-39.5	-40.2	-43.9	-33.3	-44.8	-21.0	-28.4	-15.5	-21.0	-20.0	-26.9	-31.2	-28.2	-20.0	-28.9	-26.8	-37.8	-23.7	-27.3	-30.8	-26.2	-25.4	-27.0	-5.7	-19.4	-10.4		

(5)従業員

業 種	24年11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	11月
全産業	8.1	10.1	2.5	7.8	16.0	16.3	17.6	20.9	20.1	21.0	16.4	16.0	19.3	15.3	14.5	16.4	17.2	21.0	20.0	21.5	26.4	28.1	28.9	26.3	32.2	29.5	26.7	26.2	27.0	26.0	1.4	9.0	9.3
建設	12.9	21.9	8.1	17.1	35.4	27.0	29.6	32.5	32.5	37.8	24.1	28.4	26.8	24.1	18.3	24.4	20.7	29.3	22.5	23.6	36.3	33.3	32.5	26.9	45.1	35.8	38.5	38.0	39.0	39.0	18.3	19.1	23.8
製造	3.7	11.6	-4.8	5.2	6.6	11.6	10.6	20.9	14.2	12.2	8.5	6.0	8.7	7.8	7.6	2.4	1.3	5.2	17.8	9.8	14.7	17.8	20.2	16.3	16.2	16.6	18.5	14.3	15.3	15.7	-4.3	5.1	0.0
卸売	-3.7	2.5	-4.0	3.8	10.5	2.7	9.3	14.6	13.7	14.6	16.0	12.5	13.7	14.5	16.1	10.3	17.5	19.5	20.5	14.1	13.6	22.9	25.6	28.7	27.6	29.5	16.5	21.8	23.4	27.5	-6.4	4.9	6.3
小売	16.2	11.1	7.1	6.4	19.5	20.0	26.6	23.6	21.2	18.8	20.5	16.5	24.7	25.0	20.7	30.5	27.5	24.7	31.7	36.0	34.6	34.9	35.9	40.0	38.3	32.6	33.7	32.0	29.6	1.4	12.7	14.5	

(6)資金繰り

業 種	24年11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	30年2月	5月	8月	11月	31年2月	元5月	8月	11月	2年2月	5月	8月	11月
全産業	-22.2	-17.6	-10.5	-11.4	-9.3	-6.6	-8.5	-11.9	-15.5	-14.1	-6.1	-13.9	-15.5	-10.2																			

“先行き見通し”D値の推移

(1) 業況

業況	24年11月		24年10月		24年9月		24年8月		24年7月		24年6月		24年5月		24年4月		24年3月		24年2月		24年1月		23年12月			
	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)		
全産業	-31.5	-9.4	-9.2	-6.3	-6.4	-9.2	-6.4	-9.2	-6.3	-6.4	-9.2	-6.3	-6.4	-9.2	-6.3	-6.4	-9.2	-6.3	-6.4	-9.2	-6.3	-6.4	-9.2	-6.3		
建設	-26.0	5.5	3.5	12.2	9.6	-1.2	-1.2	-1.3	-1.3	-1.0	-6.8	0.0	-6.3	-10.4	-16.0	-28.4	-14.1	-21.7	-13.9	6.4	4.9	0.0	-2.4	-7.4	-4.6	
製造	-33.8	-10.3	-13.9	-8.7	-8.5	-9.7	-6.9	-3.6	-14.2	-4.7	-6.0	0.0	-17.0	-22.4	-14.1	-21.7	-13.9	6.4	4.9	0.0	-2.4	-7.4	-4.6	-8.0	-4.9	
卸売	-23.4	-15.4	-11.6	-12.7	-14.3	-3.7	-12.8	-14.9	-32.2	-19.2	-19.3	-26.7	-26.9	-19.0	-23.8	-15.6	24.7	-15.6	-18.1	20.4	21.2	-27.8	-25.6	-33.3	-35.6	
小売	-48.7	-23.1	-21.3	-21.5	-22.1	-21.6	-16.7	-24.4	-38.8	-29.5	-20.0	-17.1	-20.0	-25.3	-29.7	-15.6	-17.5	-15.8	-22.9	-23.0	-23.5	-20.6	-18.5	-17.7	-29.3	
サービス	-25.7	-2.7	-2.7	-1.3	2.7	-10.9	-11.1	-6.0	-6.1	-9.5	3.8	-10.3	-12.0	-6.5	-9.8	-12.4	-3.9	-12.4	-8.6	-12.4	-14.0	-1.2	-9.6	-2.6	-1.3	-6.2

(2) 売上

業況	24年11月		24年10月		24年9月		24年8月		24年7月		24年6月		24年5月		24年4月		24年3月		24年2月		24年1月		23年12月		
	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	
全産業	-21.7	-4.7	-5.5	-2.5	-3.0	-5.1	-2.0	-13.0	-8.5	-3.6	-2.7	-11.4	-13.4	-16.8	-12.3	-12.0	-5.3	-2.5	-6.0	-10.3	-6.8	-10.6	-3.4	-3.5	-11.1
建設	-1.3	5.7	1.2	14.6	15.4	-7.2	7.4	6.2	-10.8	-15.7	4.6	3.8	3.6	-21.0	-17.0	-9.9	-9.7	-1.2	2.6	-9.6	-3.7	-6.5	-7.4	3.6	4.8
製造	-33.8	-1.2	-2.3	5.4	8.5	0.0	-9.2	5.0	-8.2	3.5	-1.3	7.1	-11.0	-14.2	-18.9	-16.6	-16.4	7.6	12.2	6.3	-3.6	2.4	-10.6	2.3	5.0
卸売	-24.7	0.0	-8.2	-12.6	3.9	6.2	1.2	-7.0	-9.4	-14.7	-15.6	-7.3	-32.1	-15.4	-15.0	-17.0	-13.9	-15.4	-12.9	0.0	-23.7	-17.2	-13.4	-18.4	-13.7
小売	-28.7	-18.8	-18.7	-18.7	-18.2	-14.7	-12.6	-6.3	-33.7	-12.7	-3.8	-16.1	-2.8	-4.3	-23.4	-12.9	-16.3	-13.4	-11.1	-18.2	-18.8	-11.6	-12.3	-10.1	-15.8
サービス	-18.9	-8.3	0.0	-2.6	1.3	0.0	-12.4	-7.0	-3.7	-3.6	-2.5	-1.2	-14.7	-10.5	-9.7	-5.0	-3.8	-3.7	-2.4	-11.1	-14.1	-8.7	-13.1	-8.9	-7.5

(3) 採算

業況	24年11月		24年10月		24年9月		24年8月		24年7月		24年6月		24年5月		24年4月		24年3月		24年2月		24年1月		23年12月		
	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	
全産業	-31.3	-18.4	-21.5	-13.9	-15.3	-16.9	-17.2	-14.1	-22.4	-16.9	-13.4	-14.7	-18.9	-17.6	-22.5	-17.6	-18.1	-11.6	-11.3	-14.9	-18.0	-13.2	-15.7	-11.8	-14.5
建設	-17.1	-15.3	-11.9	-3.6	-5.9	-19.5	-9.8	-7.5	-10.5	-9.1	-10.5	-9.1	-7.0	-22.2	-22.0	-13.4	-15.8	-14.7	-11.4	-14.7	-22.2	-9.2	-23.8	-13.3	-12.4
製造	-46.3	-12.5	-31.4	-10.7	-13.4	-14.8	-23.0	-10.0	-12.9	-9.4	-13.3	-4.7	-17.0	-14.1	-24.7	-25.6	-25.3	0.0	7.3	-5.8	-6.2	-16.4	-9.3	-5.8	-6.2
卸売	-22.5	-20.8	-18.6	-25.0	-11.8	-17.5	-14.0	-18.6	-29.8	-26.5	-15.7	-19.3	-27.3	-20.5	-22.8	-23.2	-22.7	-16.7	-21.5	-16.8	-22.1	-13.4	-14.8	-18.4	-23.7
小売	-38.0	-27.8	-33.4	-21.8	-35.6	-20.0	-17.7	-16.0	-40.5	-20.8	-20.0	-24.7	-22.6	-11.6	-23.8	-12.8	-21.3	-14.8	-18.3	-27.0	-29.1	-23.1	-18.6	-12.6	-23.7
サービス	-32.4	-15.1	-12.3	-9.1	-10.7	-13.5	-21.8	-17.8	-13.1	-9.6	-7.7	-15.6	-22.7	-18.9	-19.5	-12.5	-5.1	-11.4	-12.2	-11.1	-14.1	-8.7	-13.1	-8.9	-7.5

(4) 仕入単価

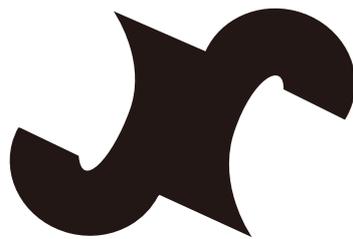
業況	24年11月		24年10月		24年9月		24年8月		24年7月		24年6月		24年5月		24年4月		24年3月		24年2月		24年1月		23年12月		
	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	
全産業	-18.6	-31.9	-47.4	-43.5	-42.9	-54.0	-46.3	-44.1	-49.9	-45.5	-45.0	-33.6	-28.7	-24.7	-26.7	-20.9	-24.9	-27.9	-35.5	-30.9	-38.8	-42.4	-42.3	-45.5	-45.9
建設	-19.5	-34.2	-52.9	-44.4	-51.2	-70.7	-54.9	-59.3	-60.2	-49.5	-37.2	-32.1	-28.6	-23.5	-28.1	-20.7	-17.3	-36.6	-36.7	-35.4	-35.0	-51.3	-47.5	-44.6	-55.4
製造	-22.2	-35.8	-53.5	-54.8	-45.1	-59.0	-51.1	-45.1	-55.4	-41.8	-50.0	-35.2	-32.1	-27.1	-24.7	-22.9	-19.5	-29.1	-39.8	-29.1	-43.9	-38.8	-47.0	-47.2	-50.0
卸売	-19.8	-48.7	-55.8	-55.0	-45.4	-56.8	-48.8	-54.0	-49.4	-53.5	-48.2	-34.5	-30.8	-28.6	-32.5	-26.8	-38.7	-31.2	-48.8	-37.4	-46.8	-47.5	-48.1	-57.5	-53.8
小売	-11.4	-19.0	-40.5	-27.0	-39.0	-45.3	-43.6	-36.7	-44.2	-47.2	-51.2	-45.6	-29.6	-24.7	-27.2	-24.1	-21.9	-24.1	-41.8	-43.2	-39.8	-46.9	-46.1	-46.1	-46.1
サービス	-20.3	-21.1	-30.0	-33.3	-32.4	-36.7	-31.6	-24.7	-39.5	-35.4	-38.2	-19.8	-27.4	-19.4	-21.2	-13.2	-24.7	-20.8	-27.3	-24.1	-26.2	-34.6	-21.2	-28.7	-22.6

(5) 従業員

業況	24年11月		24年10月		24年9月		24年8月		24年7月		24年6月		24年5月		24年4月		24年3月		24年2月		24年1月		23年12月	
	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)
全産業	17.6	18.3	6.4	11.2	17.4	18.3	18.0	22.8	22.1	18.7	20.4	18.4	19.1	21.4	24.5	24.5	26.4	30.3	29.9	29.0	32.6	31.7	26.3	26.6
建設	19.2	17.9	15.4	30.9	39.8	25.6	32.9	43.2	39.8	29.2	29.1	31.3	28.2	25.9	23.2	27.4	32.1	37.4	33.3	37.5	47.0	43.2	38.0	39.2
製造	11.1	22.2	8.1	6.4	11.1	23.2	13.8	16.1	21.7	17.8	21.4	18.3	8.3	8.2	20.5	20.2	22.8	31.0	35.8	31.1	22.5	30.0	22.6	17.7
卸売	17.2	12.9	-2.3	5.0	6.6	12.7	10.6	17.4	16.6	13.6	6.1	6.0	10.4	9.0	6.4	2.5	0.0	3.9	14.5	12.2	14.7	16.0	22.2	21.2
小売	13.0	18.9	-2.6	5.0	7.9	2.7	3.9	9.9	12.7	11.1	21.2	13.5	16.9	18.9	16.1	11.5	23.8	19.5	24.4	14.9	16.2	26.9	23.5	30.3
サービス	26.5	19.1	13.7	8.9	19.8	25.6	28.8	27.4	21.4	20.0	27.8	20.3	25.3	23.4	17.1	23.5	25.3	28.4	31.7	37.1	36.0	35.8	39.3	34.6

(6) 資金繰り

業況	24年11月		24年10月		24年9月		24年8月		24年7月		24年6月		24年5月		24年4月		24年3月		24年2月		24年1月		23年12月	
	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)	(12~2)	(3~5)	(9~8)
全産業	-26.3	-14.7	-10.4	-10.8	-9.9	-11.9	-10.5	-9.4	-16.1	-11.7	-6.3	-12.1	-15.4	-10.1	-13.7	-10.4	-6.7	-5.4	-7.8	-9.8	-8.4	-10.6	-11.3	-12.4
建設	-19.8	-6.9	-2.4	-3.7	-6.1	-9.7	-3.7	0.0	-14.3	-11.2	-1.1	-6.3	-9.4	-3.7	-13.4	-6.1	-12.2	-14.6	-5.1	-14.3	-5.0	0.0	-7.4	1.2
製造	-27.8	-25.0	-16.2	-17.4	-6.1	-12.1	-13.8	-7.4	-10.5	-4.6	-7.1	-3.6	-13.5	-12.9	-13.9	-11.7	-9.7	-11.4	5.1	8.6	1.3	3.5	-3.7	3.5
卸売	-16.0	-10.3	-11.6	-12.5	-7.8	-11.1	-8.3	-11.5	-24.1	-13.4	-9.7	-18.1	-15.0	-13.5	-16.2	-7.7	-14.2	-14.5	-8.5	-9.0	-12.5	-8.8	-8.5	-9.0
小売	-39.2	-20.8	-16.2	-16.5	-26.0	-17.6	-16.9	-18.7	-28.7	-18.3	-11.4	-20.7	-22.5	-14.7	-19.8	-12.8	-10.2	-12.2	-11.1	-8.1	-22.2	-19.5	-12.4	-12.6
サービス	-28.8	-9.6	-5.5	-2.6	-3.9	-9.8	-9.8	-9.7	-3.6	-12.1	-2.6	-12.0	-17.6	-6.7	-8.5	-9.8	-5.1	-3.7	-4.9	-2.5	-12.8	-3.7	-9.5	-8.9



【お問い合わせ】  
千葉商工会議所  
企画経営部 企画広報課  
〒260-0013  
千葉市中央区中央 2-5-1  
TEL: (043) 227-4103  
Mail: chosa@chiba-cci.or.jp

